



令和6年度

第3次中津山地域づくり計画概要

明日の中津山を
描いて

令和6年3月

中津山コミュニティ運営協議会



令和10年度

目次

第1章

- 1 中津山地域づくり計画策定の背景
- 2 中津山地域づくり計画の期間
- 3 組織の名称及び区域
- 4 中津山地区の概要
- 5 中津山地区の人口の推移
- 6 中津山地区の課題

第2章

- 1 第3次中津山地域づくり計画概要
- 2 第3次中津山地域づくり計画行動内容
- 3 第3次中津山地域づくり計画年間スケジュールイメージ

参考資料

- * 第3次中津山地域づくり計画策定会議
- * 地域住民アンケート結果
- * 地域カルテ

「第3次中津山地域づくり計画」の策定について

中津山コミュニティ運営協議会では、平成26年度に「地域づくり計画」として、より良い中津山地域を考えるための計画づくりに取り組みました。これは、自分たちの地域について多くの人が話し合い、良いところや課題を再発見し、その課題の解決策を見つけ、地域住民ひとりひとりが主体となるまちづくり計画でもありました。

第1次計画から10年が経過し、少子高齢化の急速な進行や地域での共助意識の希薄化など、社会環境の変化により、地域を取り巻く課題は複雑・多様化しています。

7月に「第3次中津山地域づくり計画策定委員会」を立ち上げ、11行政区より選ばれた30名の策定委員とともに5回にわたる策定委員会を開催し、計画の策定を行いました。

令和4年2月に行った地域住民アンケート調査で皆さん方からいただいた意見を集約・分析し、大切に活用させていただきました。次年度以降の具体的な取り組みに活かせるよう努力して参りたいと存じます。

中津山地域住民の皆様、団体及び企業等の皆様の一層のご協力をお願い申し上げます。

中津山コミュニティ運営協議会
会長 久保 泰 宏



第1章

1 中津山地域づくり計画策定の背景

登米市では平成24年に「登米市まちづくり基本条例」を制定し、既存のコミュニティ組織等に対して地域づくり計画の策定を推進しています。

中津山地区では、平成26年度に第1次計画を策定し、令和元年度から第2次計画として『明日の中津山地区を描いて』をキャッチフレーズとし地域づくりを推進してきました。

第2次計画から5年が経過したことから、第3次計画を作成するため「第3次中津山地域づくり計画策定委員会」を組織。地区内へのアンケート調査結果などを踏まえながら協議し、新たに「第3次中津山地域づくり計画」を策定しました。令和6年度から新たな計画の下、5つの分野に沿って豊かな地域づくりを引き続き推進していきます。

2 中津山地域づくり計画の期間

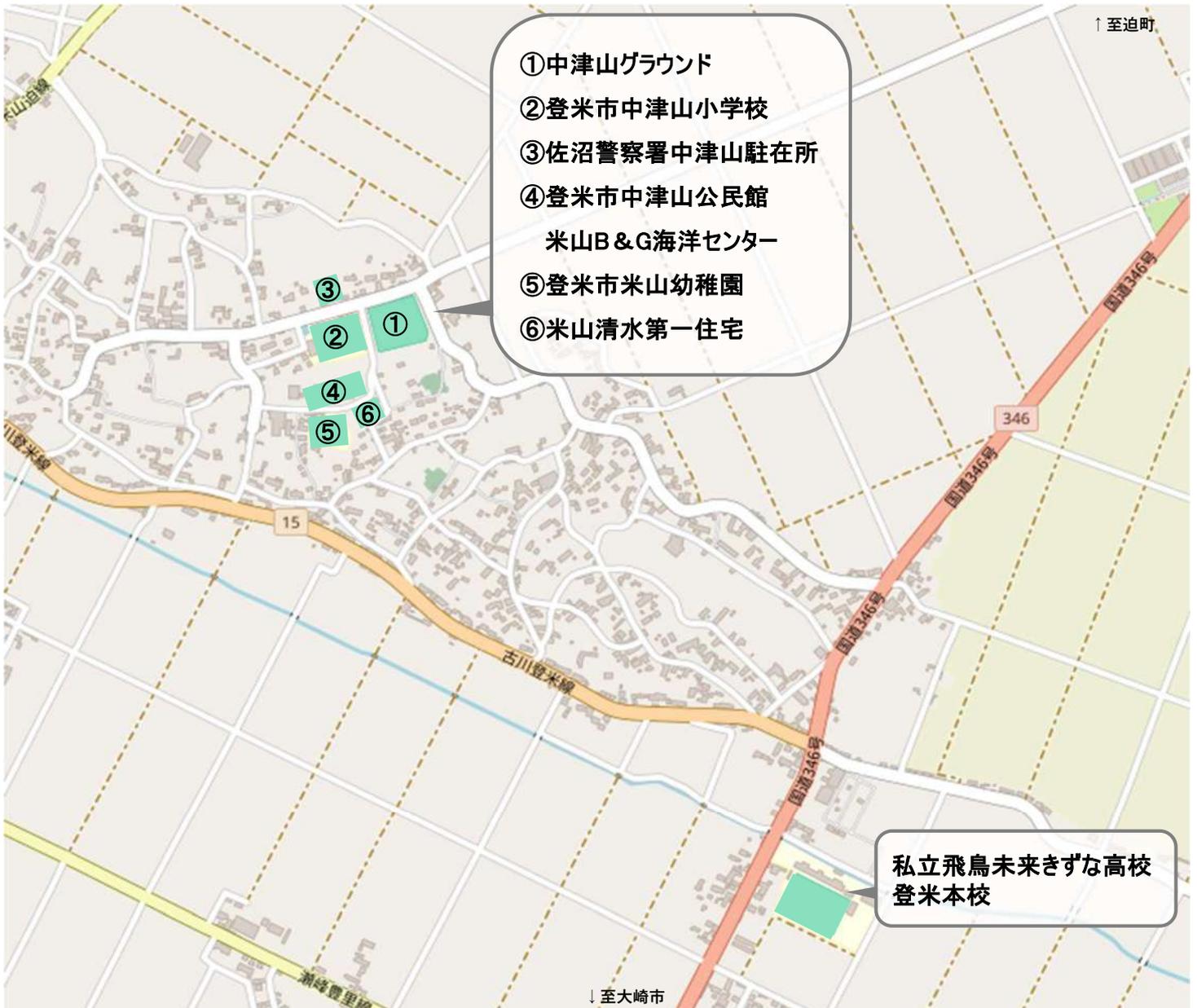
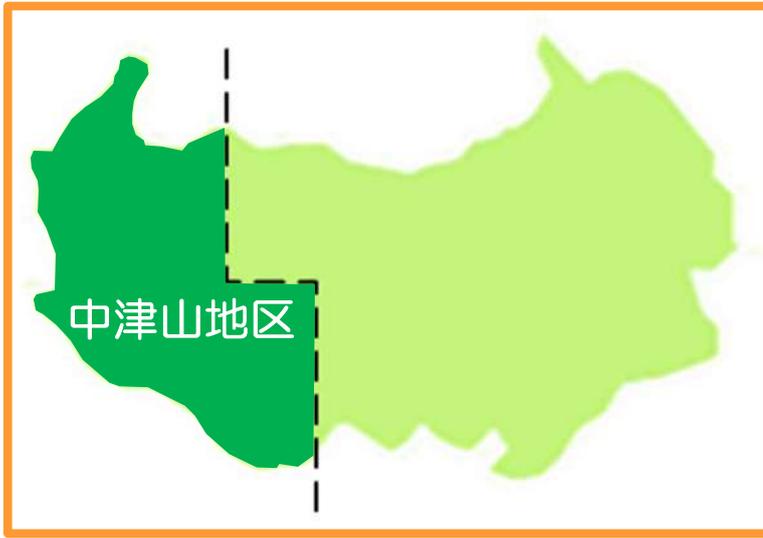
この計画は、令和6年度から令和10年度の5年間とし、必要に応じて見直しを行うこととします。

3 組織の名称及び区域

- (1) 名称：中津山コミュニティ運営協議会
- (2) 区域：中津山地区全域

4 中津山地区の概要

中津山地区は、自然環境に恵まれた広大な平坦地から成り立っており、公民館・小学校・幼稚園・B&G海洋センター・市営住宅が集中整備されており、中津山地区の皆さんが様々な活動で集まることができる適切な場所です。



5 中津山地区の人口の推移

【表1】中津山地区における年代別人口推移

	約10年前	現在	(単位:人)
	2014年 (平成26年)	2023年 (令和5年)	
0歳～4歳	111	74	▲ 37
5歳～9歳	143	111	▲ 32
10歳～14歳	164	117	▲ 47
15歳～19歳	157	144	▲ 13
20歳～24歳	157	119	▲ 38
25歳～29歳	187	87	▲ 100
30歳～34歳	214	106	▲ 108
35歳～39歳	215	195	▲ 20
40歳～44歳	152	212	▲ 60
45歳～49歳	177	207	▲ 30
50歳～54歳	277	141	▲ 136
55歳～59歳	333	155	▲ 178
60歳～64歳	373	292	▲ 81
65歳～69歳	232	309	▲ 77
70歳～74歳	205	340	▲ 135
75歳～79歳	283	191	▲ 92
80歳～84歳	243	154	▲ 89
85歳～	184	280	▲ 96
合計	3,807	3,234	▲ 573

【表1、表2】2014年は2月末日締め、令和5年は9月末日締めの数値。(登米市年齢別人口統計表より)

【表2】中津山地区における少子高齢化の状況

		約10年前	現在	(単位:人)
		2014年 (平成26年)	2023年 (令和5年)	
総人口		3,807	3,234	▲ 573
60歳以上	人口	1,520	1,566	▲ 46
	割合	40%	48%	8%
65歳以上	人口	1,155	1,274	▲ 119
	割合	30%	39%	9%
75歳以上	人口	722	625	▲ 97
	割合	19%	19%	0%

2014年(平成26年)から2023年(令和5年)までの約10年間の中津山地区における年代別人口推移(表1)及び高齢化の状況(表2)は次のとおりです。

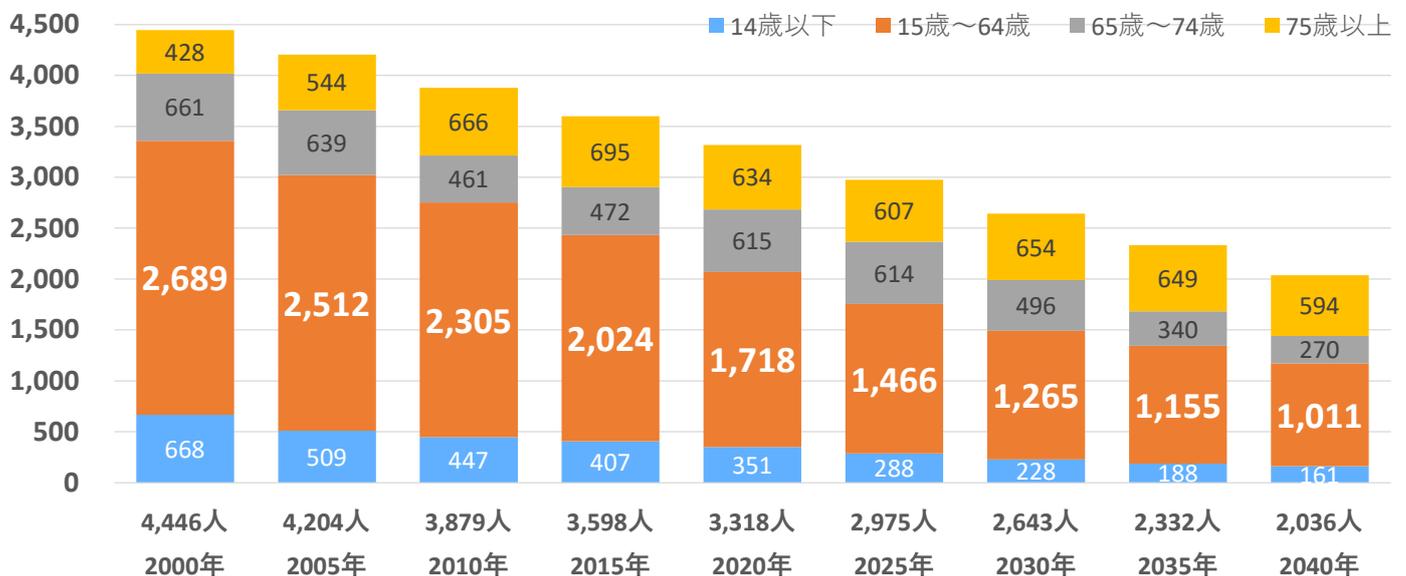
この10年の特徴点としては ①少子化・高齢化の進行 ②若者の地元離れの傾向がうかがえます。

特に60歳以上の割合は10年間で8%上昇し、かつ人口の約半数を占める結果になりました。

中津山地区における今後の人口予測値(表3)によると、2040年には総人口が2,036人まで減少、特に19歳以下は2020年から半分以下に、また生産年齢人口に当たる15歳から64歳までの人口割合が大幅に減少する見込みになっています。

高齢化が加速することで、65歳から74歳までの区分も生産年齢人口の一部として今後の社会を支えることになりそうです。

【表3】中津山地区における今後の人口予測値



※2000年～2020年は国勢調査値 2025年以降はIIHOE【人と組織と地球のための国際研究所】計算式による予測値

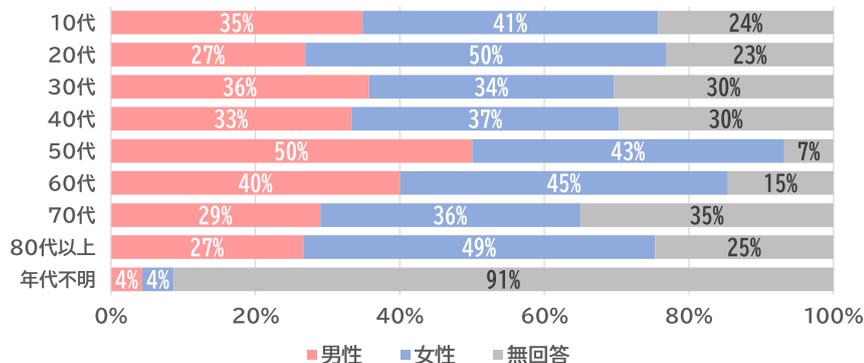
6 中津山地区の課題

地域の現状や課題を客観的に捉えるため、令和4年2月に中学生以上の中津山地区住民を対象に、現在の暮らしに関するアンケート調査を実施しました。

配布アンケート冊子約2,900部に対して約1,430件の回答があり、回答率49.1%と多くの回答をいただきました。（詳しい結果は資料編・中津山地域づくりアンケート結果をご参照ください）

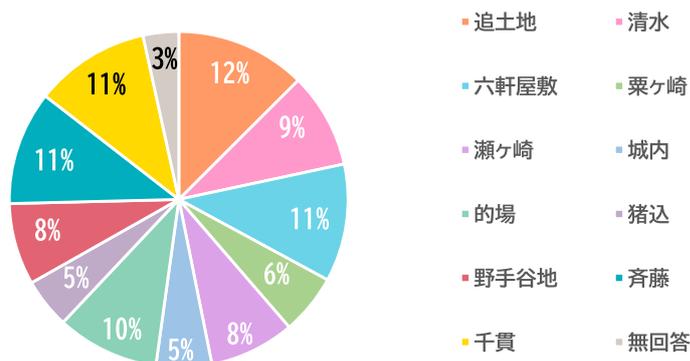
※自動計算により小数点以下を四捨五入しているため、グラフや数値に若干のずれがあります

問1 年齢と性別について



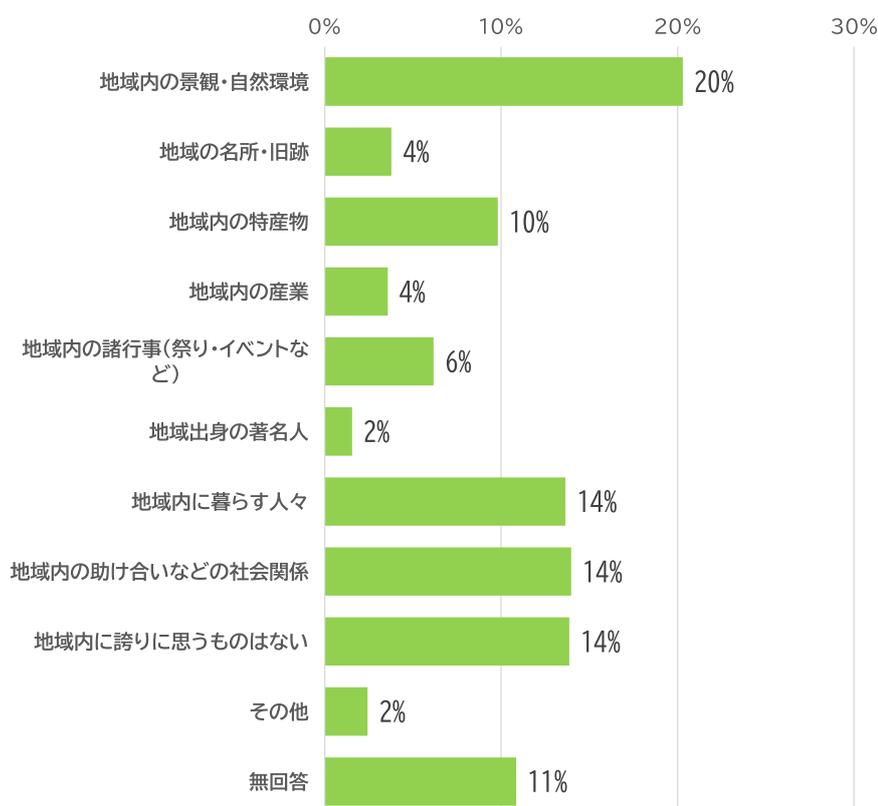
年齢と性別について（問1）見ると、男女の回答率について極端な開きはないものの、年代不明の回答をのぞく全年代の**男性回答率は34.6%、女性回答率は41.9%**と女性の回答率が高い傾向でした。

問2 お住いの行政区について



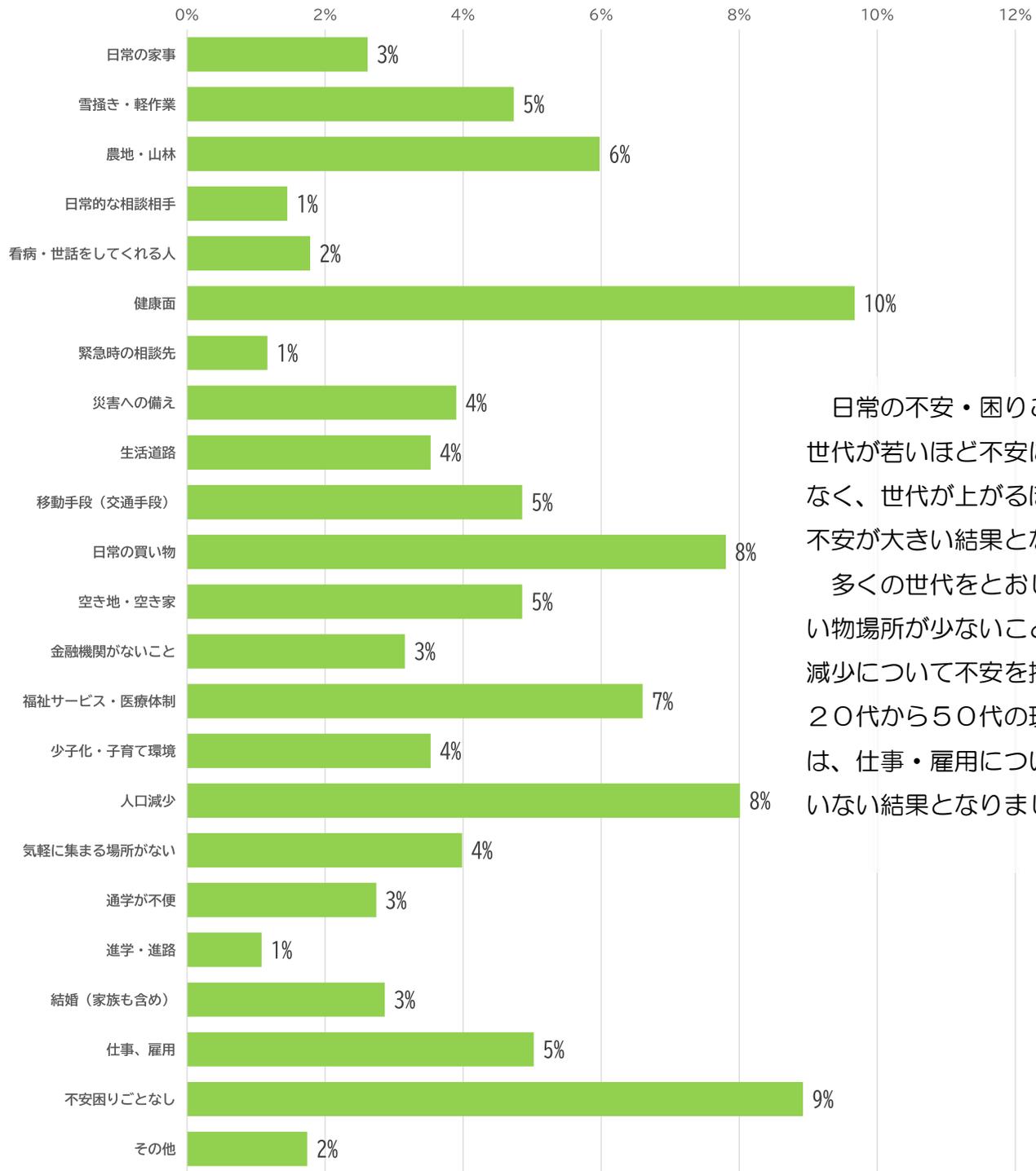
お住いの行政区について（問2）は、全行政区の皆様にも満遍なく回答していただきました。

問17 地域・集落内で誇りに思うものについて（複数回答可）



地域・集落内で誇りに思うものについて（問17）は、「地域内の景観・自然環境」が最も高く、次いで「地域内に暮らす人々」「地域内の助け合いなどの社会関係」といった相互扶助精神があげられました。一方で「地域内に誇りに思うものはない」の回答も14%と比較的高い傾向でした。

問6 日常生活における不安・困っていることについて(複数回答可)



日常の不安・困りごとについては、世代が若いほど不安に思うことが少なく、世代が上がるほど、健康面の不安が大きい結果となりました。

多くの世代をとおして、日常の買い物場所が少ないこと、今後の人口減少について不安を抱えており、20代から50代の現役世代の間では、仕事・雇用について楽観視していない結果となりました。

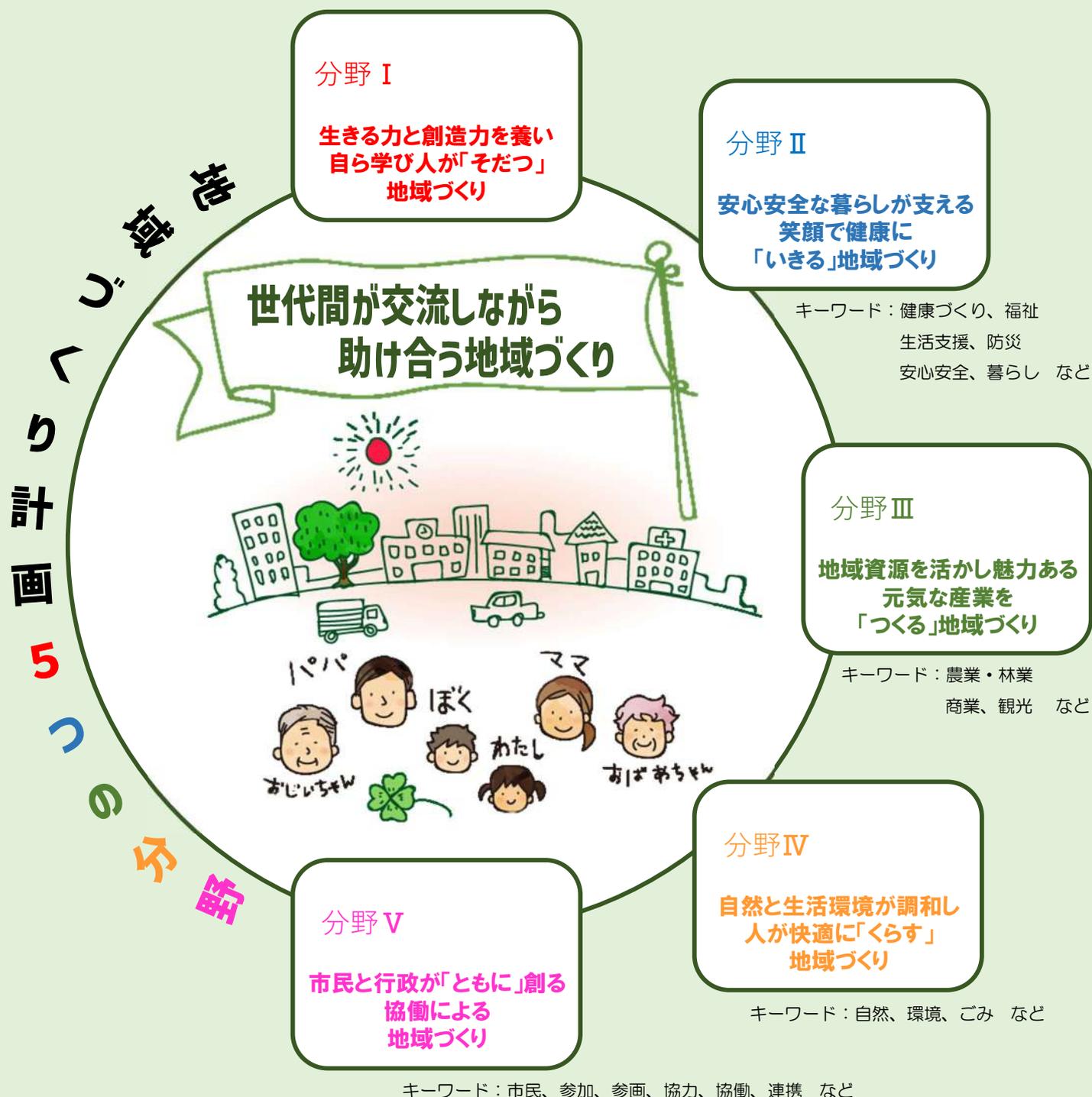
	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上
1位	不安困りごとなし	不安困りごとなし	仕事雇用	日常の買い物	不安困りごとなし	健康面	健康面	健康面
2位	日常の買い物	日常の買い物	日常の買い物	仕事雇用	仕事雇用	人口減少	人口減少	不安困りごとなし
3位	通学が不便	移動手段 交通手段	不安困りごとなし	少子化 子育て	日常の 買い物	福祉 医療体制	空き家 空き地	移動手段 交通手段
4位	人口減少	仕事 雇用	災害への 備え	人口減少	福祉 医療体制	農地山林	農地山林	福祉 医療体制
5位	進学 進路	健康面	少子化 子育て	不安困り ごとなし	農地山林	日常の 買い物	福祉 医療体制	日常の 買い物

第2章

1 第3次中津山地域づくり計画概要

「第3次中津山地域づくり計画」の主体は、中津山に住む住民であるとの考えのもと、『世代間が交流をしながら助け合う地域』を基本理念とします。そして、基本理念の実現を目指して、下記の5つの分野に沿って26の事業を展開し、地域づくり活動を推進していきます。

キーワード：子育て、スポーツ活動、文化・芸術活動 など



これらの分野に沿った事業策定は、●自分たちだけで出来ること●協働で出来ること●地域だけでは難しいことなどを考慮し、実施時期を整理し、地域づくり計画事業内容にまとめました。

今後は関係団体や行政と協議を重ね、事業内容を検討・実施し、随時見直しを図り、できるところから連携あるいは事業展開を進めていくこととします。

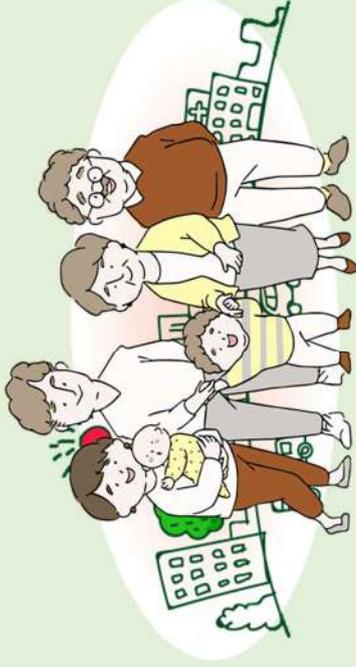
2 第3次中津山地域づくり計画行動内容

第3次 中津山地域づくり計画

分野 I

そだつ

生きる力と創造力を養い自ら学び人が「そだつ」地域づくりがテーマ。
子育て・文化・歴史などに関連する分野です。



NO	事業名	内容	地域	協働	行政	関係部会・連携機関 実施体制
1	子ども防災体験	子ども、もしくは親子を対象に防災体験講座を実施	○	○	○	環境防災部、女性部、 子供育成部 登米市、NPO法人など
2	子ども見守り事業	「子ども見守り隊」ステッカーの配布を行い、登下校時や屋外で活動する子どもを見守る	○	○		総務部、中津山小PTA、 防犯指導隊中津山支部 交通安全協会中津山支部 中津山駐在所
3	中津山歴史伝承事業	歴史講座による学習活動及び地域の歴史伝承活動	○			
4	米山町合同歴史講座事業	地域の歴史を題材にした歴史講演会を開催 ※米山3公民館合同事業	○	○		米山地区コミュニティ連絡協議会 中津山公民館、米山公民館、 吉田公民館
5	地域づくり研修会事業	地域づくりや生活に役立つ内容で講師を招いた各種研修会を実施	○			
6	世代間交流事業の展開	多世代が交流しながら、講座やスポーツイベントを開催	○			生涯学習部 体育振興部
7	米山町3小学校交流会事業	3小学校の交流を通して、6年生の思い出を作るとともに、中学進学後の関係づくりに取り組む交流会を開催 ※米山3公民館合同事業	○	○		米山地区コミュニティ連絡協議会 中津山公民館、米山公民館、 吉田公民館 スポーツ推進委員など

※地域：中津山コミュニティ

協働：中津山コミュニティ以外の協力団体

行政：登米市

第3次 中津山地域づくり計画

分野Ⅱ いきる

安心安全な暮らしが支える笑顔で健康に「いきる」地域づくりがテーマ。健康づくり、福祉、防災、防犯、安心安全、暮らしなどが関連する分野です。



NO	事業名	内容	地域	協働	行政	関係部会・連携機関 実施体制
1	居場所づくり事業 『あづまっぺ!』	地域住民を対象とした居場所づくり事業 ①月1回(平日午前)開催 地域住民(年齢不問)参加のお茶飲み会 ②夏休み期間中に数回開催 地域の子どもを対象に会議室などを開放し、自習や読書などに利用する	○			地域ボランティア
2	交通安全・防犯啓発の推進事業	シニア向け交通安全教室と防犯啓発教室を合同で実施	○	○		交通安全協会中津山支部 防犯指導隊中津山支部 宮城県警察
3	地域防災活動の推進事業	防災講座開催 防災パンフレットを作成し每户配布する	○			環境防災部
4	健康寿命を延ばすためのシニア向け地域づくり	健康づくり講座開催 年1回ゴルフ大会を開催	○			総務部、健康福祉部
5	空き家、空地の把握と対応	今後増加が予想される空き家・空地対策を検討する	○	○	○	総務部、登米市
6	交通弱者への対策検討	今後増加が予想される交通弱者対策を検討する	○	○	○	総務部、登米市
7	歩け歩け大会	春と秋の年2回開催 平筒沼とその周辺(いこいの森)のウォーキング ※米山3公民館合同事業	○	○		米山地区コミュニティ連絡協議会 中津山公民館、米山公民館、 吉田公民館

※地域：中津山コミュニティ

協働：中津山コミュニティ以外の協力団体

行政：登米市

第3次 中津山地域づくり計画

分野Ⅲ つくる

地域資源を活かし魅力ある元気な産業を「つくる」地域づくりがテーマ。農業、林業、商業、観光などが関連する分野です。



NO	事業名	内容	地域	協働	行政	関係部会・連携機関 実施体制
1	干し柿作り体験事業	地域で余った柿の有効活用事業 柿の提供者を募集し、事業参加者で干し柿を作る	○			地域ボランティア 女性部
2	木工教室事業	地域で余った廃材の活用事業 廃材を利用したDIY教室を開催	○			地域ボランティア

第3次 中津山地域づくり計画

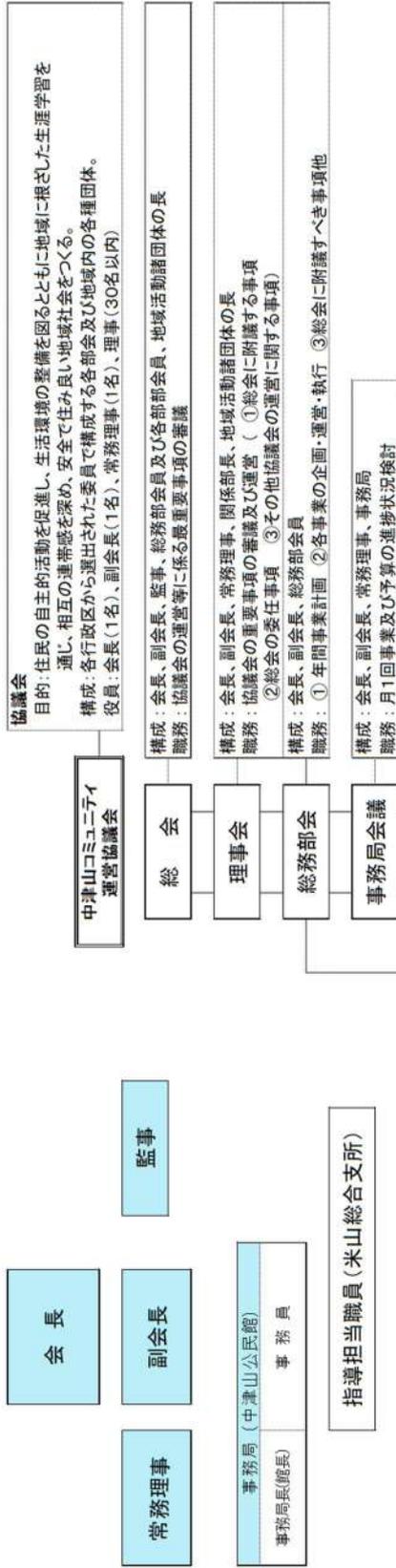
分野Ⅳ くらす

自然と生活環境が調和し人が快適に「くらす」地域づくりがテーマ。農業、林業、商業、観光などが関連する分野です。



NO	事業名	内容	地域	協働	行政	関係部会・連携機関 実施体制
1	リサイクル活動、省エネルギー活動の推進事業	リサイクル活動推進を目的とし、ゴミ出し・リサイクルハンドブック中津山版を作成し毎戸に配布する	○		○	地域ボランティア 環境防災部
2	環境美化 『花いっぱい運動』	各行政区、中津山小学校、米山幼稚園の花壇にマリーゴールド植栽活動を行う	○		○	中津山長生会連合会 中津山小学校、米山幼稚園、 飛鳥未来きずな高校
3	清掃ボランティア	ボランティアによる公民館内外清掃活動 清掃後は防災訓練を実施	○		○	総務部 地域ボランティア 登米市消防

中津山コミュニティ運営協議会 組織図



総務部

部長： 追 清 六 栗 ヶ 野 手 齊 千 地 野 手 谷 藤 貫

総務部会
 各地区の行政区長又は各行政区の代表者で構成し、地区を網羅した組織体として、会長及び副会長とともにコミュニティの管理運営を行う次の事項について協議する。
 ①年間事業計画
 ②各事業の企画・運営・執行
 ③総会に附議すべき事項
 ④その他協議会の運営に必要な事項

生涯学習部・体育振興部・子供育成部

部長： 追 清 六 栗 ヶ 野 手 齊 千 地 野 手 谷 藤 貫

生涯学習部
 生涯学習部会
 協議会が実施する学習活動について事業を計画・運営する。

部長： 体育振興部会
 協議会が実施する運動会及び他のスポーツ大会等について、地区スポーツ推進員とともに事業を計画・運営する。

部長： 中津山小学校PTA会長
 子供育成部会
 協議会の子供育成に関する事業について、小中PTA等と協議を行い、その活動を支援する。子供守り隊については、総務部、生涯学習部、女性部と連携し、その活動を支援する。
 ※子供育成部長は、部会からの選出ではなく中津山小学校PTA会長の職に有る者に委任する。

環境防災部

部長： 追 清 六 栗 ヶ 野 手 齊 千 地 野 手 谷 藤 貫

環境防災部会
 協議会が行う各種防災講習会を、消防署や関係機関の指導に基づき、計画・運営する。また、交通安全運動、防犯活動、環境美化運動等地区住民が安全・安心して暮らせる活動について支援する。

健康福祉部

部長： 追 清 六 栗 ヶ 野 手 齊 千 地 野 手 谷 藤 貫

健康福祉部会
 協議会が行う各種健康福祉活動についての事業を計画・運営する。

女性部

部長： 追 清 六 栗 ヶ 野 手 齊 千 地 野 手 谷 藤 貫

女性部会
 協議会が行う女性教育について、事業を計画し運営する。また、健康福祉部の活動についての支援も行う。

地域活動諸団体

中津山商工振興会会長
 中学校PTA学区長
 中津山小学校PTA会長
 地区体育指導委員代表
 中津山農生会連合会会長
 交通安全協会中津山支部長
 防犯指導隊中津山地区
 交通指導隊中津山分隊
 消防団中津山地区

資料編

「第3次中津山地域づくり計画」策定委員会名簿

NO	氏名	行政区	コミュニティ役職・選出方法等	策定会議グループ名
1	久保 泰宏	追土地	コミュニティ会長・策定委員長	
2	八田 敏枝	瀬ヶ崎	コミュニティ副会長	
3	佐々木 日出康	猪込	コミュニティ常務理事	
4	小野寺 淳子	斉藤	一般応募	そだつ
5	千葉 恵子	追土地	一般応募	そだつ
6	三浦 亜矢	追土地	一般応募	そだつ
7	伊藤 又己子	城内	子供育成部・一般応募	そだつ
8	島瀬 正義	野手谷地	中学校PTA東学区長・事務局選出	そだつ・リーダー
9	小田 明広	猪込	子供育成部・事務局選出	そだつ
10	青木 暁美	斉藤	一般応募	いきる
11	大友 勝志	清水	生涯学習部・事務局選出	いきる・リーダー
12	佐竹 貢	的場	体育振興部・事務局選出	いきる
13	大友 光子	六軒屋敷	中学校PTA西学区長・事務局選出	いきる
14	佐々木 敬一	野手谷地	環境防災部・事務局選出	いきる
15	新井 信博	六軒屋敷	中津山商工振興会・事務局選出	つくる
16	渡邊 幸恵	瀬ヶ崎	事務局選出	つくる
17	石堂 貴博	清水	事務局選出	つくる
18	千葉 翔太	野手谷地	事務局選出	つくる
19	佐藤 大制	六軒屋敷	環境防災部・事務局選出	つくる
20	鹿野 昭子	野手谷地	事務局選出	つくる・リーダー
21	千葉 京子	清水	女性部・事務局選出	くらす
22	佐藤 千賀子	栗ヶ崎	健康福祉部・事務局選出	くらす
23	井崎 京一	猪込	事務局選出	くらす
24	千葉 正幸	清水	事務局選出	くらす・リーダー
25	稲場 敦子	千貫	事務局選出	くらす
26	赤沼 智雄	瀬ヶ崎	総務部・事務局選出	ともに・リーダー
27	藤原 達雄	城内	総務部・事務局選出	ともに・取りまとめ
28	中澤 豊彦	栗ヶ崎	総務部・事務局選出	ともに
29	斉藤 善寛	猪込	小学校PTA会長・事務局選出	ともに
30	高橋 和宏	野手谷地	前小学校PTA会長・事務局選出	ともに
	土生 真紀	—	登米市市民協働課主幹	策定サポートチーム
	亀井 誠一郎	—	米山総合支所市民課課長補佐兼地域振興係長	策定サポートチーム
	佐藤 幸広	—	とめ市民活動プラザ	策定サポートチーム
	菅原 克美	六軒屋敷	公民館館長（事務局）	つくる・取りまとめ
	山田 喜久枝	瀬ヶ崎	公民館事務員（事務局）	くらす・取りまとめ
	佐々木 明日歌	的場	集落支援員（事務局）	いきる・取りまとめ
	千葉 裕子	的場	公民館事務員（事務局）	そだつ・取りまとめ

「第3次中津山地域づくり計画」策定経過

NO	月 日	会議等	内 容
1	令和4年 10月31日	総務部会	地域住民アンケートについて実施決定
2	令和5年 1月	中津山公民館事務局	アンケート冊子の作成
3	1月30日	総務部会	地域住民アンケート配布
4	2月20日～	中津山公民館事務局	地域住民アンケート集計作業
5	3月20日	中津山公民館事務局	策定委員一般募集チラシ①配布
6	4月12日	中津山公民館事務局	策定委員一般募集チラシ②配布
7	7月	中津山公民館事務局	策定委員募集・選定
8	7月25日	中津山公民館事務局	第1回第3次中津山地域づくり計画策定会議事前打ち合わせ
9	7月25日	第1回第3次中津山地域づくり計画策定会議	(1)『第2次中津山地域づくり5ヶ年計画書』の概要・地域づくり事業の活動報告について (2)『第3次中津山地域づくり計画策定方針』について (3)策定会議の進め方・基本ルールについて
10	8月29日	中津山公民館事務局	第2回第3次中津山地域づくり計画策定会議事前打ち合わせ
11	8月29日	第2回第3次中津山地域づくり計画策定会議	(1)地域づくりアンケート集計結果報告 (2)中津山地域カルテについて (3)『第2次中津山地域づくり計画』に基づく既存事業の評価
12	9月27日	中津山公民館事務局	第3回第3次中津山地域づくり計画策定会議事前打ち合わせ
13	9月27日	第3回第3次中津山地域づくり計画策定会議	グループワーク (1)現行の既存事業評価にともなう内容検討 (2)新規事業検討・立案
14	10月25日	中津山公民館事務局	第4回第3次中津山地域づくり計画策定会議事前打ち合わせ
15	10月25日	第4回第3次中津山地域づくり計画策定会議	グループワーク 新規事業検討・立案
16	11月29日	中津山公民館事務局	第5回第3次中津山地域づくり計画策定会議事前打ち合わせ
17	11月29日	第5回第3次中津山地域づくり計画策定会議	グループワーク 各グループの事業全体を確認・調整する
18		計画書素案立案	第3次中津山地域づくり計画素案作成
19		計画書素案最終確認作業	策定委員・総務部員による最終確認作業
20		計画書提出	登米市市民協働課へ計画書提出
21		計画書每户配布・HP掲載	第3次中津山地域づくり計画書を中津山地域の全世帯へ每户配布、HPに掲載

「第3次中津山地域づくり計画」策定会議

第1回策定委員会 令和5年7月25日(火) 午後7時から 参加人数31名

- (1) 『第2次中津山地域づくり5ヶ年計画書』の概要・地域づくり事業の活動報告について
- (2) 『第3次中津山地域づくり計画策定方針』について
- (3) 策定会議の進め方・基本ルールについて



第2回策定委員会 令和5年8月29日(火) 午後7時から 参加人数25名

- (1) 地域づくりアンケート集計結果報告
- (2) 中津山地域カルテについて
- (3) 『第2次 中津山地域づくり計画』に基づく既存事業の評価



第3回策定委員会 令和5年9月27日(水) 午後7時から 参加人数28名

グループワーク

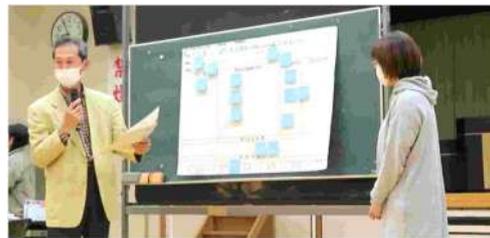
- (1) 現行の既存事業評価に伴う内容検討
- (2) 新規事業検討・立案



第4回策定委員会 令和5年10月25日(水) 午後7時から 参加人数23名

グループワーク

新規事業検討・立案



第5回策定委員会（最終回）

令和5年11月29日(水) 午後7時から 参加人数29名

グループワーク

各グループの事業全体を確認・調整する





策定委員の皆様、ありがとうございました！